

# 1R

工事費 非公開

7万8000円

賃料

※8万3000円

## 女性目線に配慮して 玄関に目隠しボード

施工

### セイワビルマスター

【東京都豊島区】

Before



After インテリアや鍵などを  
置ける飾り棚を設置



セイワビルマスター（東京都墨田区）は「女性単身者のための部屋」をコンセプトにリノベーションを行った。

玄関からキッチンが丸見えになるのを防ぐために玄関には大きめのボードを取りつけ、ブーツなどを無理なく入れることができるように大きめのシューズケースを備え付けた。

部屋の雰囲気明るくなるように、キッチンと玄関前のボードの色はモスグリーンに統一。ボードには飾り棚を付け、入居者が好きなインテリアを置いたり、鍵などを置けるように使い勝手のよさも考慮した。

1DKの和室だった同物件はキッチンと寝室の間にあったふすまを取り去り、畳はフローリングに変えて洋室のワンルームにした。壁側に設置されていたキッチンは、寝室と向かい合うように位置変更を行い、来客とのコミュニケーションを取りやすくした。

「部屋を明るめるのカラーにして、シューズボックスを大きめにするなど、女性目線を忘れず細やかな部分への配慮も心がけました」とセイワビルマスターの原佳都代氏。

築20年で老朽化しつつあった給排水管やガス管も一新。家賃も7万8000円から8万3000円に上げることに成功した。部屋を決めたのは付近の大学に通う女子大生。明るい部屋の雰囲気と間取りの割には広く感じる空間が気に入ったという。